



2023年11月6日

各 位

名古屋市中村区名駅三丁目26番8号
株式会社クロップス
代表取締役社長執行役員 前田有幾
(コード番号: 9428 東証スタンダード、名証プレミア)
問合せ先: 執行役員 経営管理部ゼネラルマネージャー
後藤久輝
(TEL 052-588-5640)

2024年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2023年5月12日に公表しました2024年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値において差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異（2023年4月1日～2023年9月30日） （連結）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 25,379	百万円 980	百万円 1,179	百万円 419	円銭 44.34
実績値（B）	25,955	1,075	1,211	601	63.56
増減額（B－A）	576	94	31	181	
増減率（％）	2.3	9.7	2.7	43.4	
（参考）前期第2四半期実績 （2023年3月期第2四半期）	22,524	1,227	1,290	632	70.02

2. 差異の理由

2024年3月期第2四半期累計期間の売上高は、概ね予想通り推移しました。利益面では、子会社の株式会社ハピラにおいて、円安および原材料費の高騰への対応のため昨年度から取り組んでいた価格転嫁により、利益率の改善を図ることができました。また、コロナ禍の収束によりオフィス回帰が進み、販売量が増加しました。当期純利益においては、保守的に見込んでいた税金費用が減少したことにより、前回発表の予想を上回る結果となりました。

なお、2024年3月期通期業績予想については、個人消費の動きが弱い状態が続き、海外情勢の動向次第では為替相場や原材料価格が更に不安定になる等、経営環境の先行きは不透明であることから、連結、個別ともに現時点では据え置きといたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以上